OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	Gallia　63号　あとがき/奥付
Author(s)	
Citation	Gallia. 2024, 63
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/95774
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

あ　と　が　き

今年度はコロナ禍終息後として、授業や研究会、懇親会などが平常通りの活動に戻りました。そのためか海外からの研究者の来訪がこれまで以上に活発となり、2023 年 5 月にラファエル・ブラン先生、同年 10 月にジル・フィリップ先生、さらに 2024 年 1 月にロリス・ペトリス先生をそれぞれ豊中キャンパスにお招きし、講演会を開催いたしました。ご専門・ご講演はそれぞれ 18 世紀文学、文体論、シャモワゾーについて（専門はルネッサンス文学）と大変幅広く、また豊かな内容のご講演となりました。ブラン先生、フィリップ先生のご講演に基づいた論文・翻訳はともに今号に掲載しておりますので、どうぞご一読ください。

また初めての試みとして、大阪大学名誉教授荻原哲先生とのご縁からピアニスト・文筆家の青柳いづみこさんをお迎えし、2023 年 11 月には「ドビュッシーとパリの音楽×文学サロン」と題したレクチャーコンサートを開催いたしました。レクチャーでは当時の文学と音楽サロンとの関係にも触れられ、大変興味深いお話をいただきました。私の専門とするプルースト研究においても近年盛んに音楽が取り上げられるように、文学や音楽など、ジャンルを越える横断的な視点からの研究、催しの意義を改めて感じた次第です。

そして、2024 年 3 月末には三藤博教授がご退官されます。ご本人の希望で退官記念に関することは固辞されておりますので、誠にささやかではありますが、この場を借りてこれまでの先生の研究・教育のご業績を称え、本会へのご貢献に感謝いたしたく存じます。

今号も 10 本の力作論文と先述の 2 本の講演録・翻訳を掲載することができました。執筆者の皆様、論文査読委員各位、そして学生編集委員諸君に心より感謝申し上げます。会員のみなさまのご寄稿をお待ちいたしております。また末筆となりましたが、みなさまのご健勝を祈念いたします。

（平光　文乃）

GALLIA LXIII

2024年２月28日印刷・３月２日発行

編集発行者　大阪大学フランス語フランス文学会
代表者　山上浩嗣

〒560-8532　豊中市待兼山町１番５号
大阪大学人文学研究科・文学部フランス文学研究室内
tel. & fax : 06-6850-5117
e-mail : 1953gallia@gmail.com
URL : http://www.gallia.jp/wordpress/

表紙デザイン　辻村紀子